

授業科目名	物理Ⅲ		科目コード	408		
開講クラス	公務員科	コース	1年制課程	学年	1年	
担当教員	萩原 慎太郎					
	実務経験教員 (有・ <b>無</b> ) 実務経験内容					
開講時期	<b>前期</b> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	32 コマ		
1コマ50分	<b>必須</b> ・選択・選択必須		時間数	32 時間		
使用 テキスト1	書名	テキスト 物理				
	著者					
	出版社	大原出版株式会社				
使用 テキスト2	書名	実戦問題集 物理				
	著者					
	出版社	大原出版株式会社				
参考図書						
授業形態	<b>講義</b> ・演習・実習・実験・その他( )					
<授業の目的・目標> 公務員試験対策のため。						
<授業の概要・授業方針> テキストを中心とした講義により基礎力を養成し、実戦問題集や自作プリントによる演習を交えながら実戦力を身に付けていく。						
<成績基準・評価基準> 前期末考査の結果を軸に、授業態度や課題状況などを加味しながら4段階評価(優・良・可・不可)にて評価する。						
<使用問題集・注意事項> ・スタンダード問題集 自然科学						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>						

授業科目名		物理Ⅲ
回	授業内容	備考
1	第8章 電気 第1節 電流と電圧	
2	第2節 電力と発熱～第3節 コンデンサー	
3	第1章 運動の表現 第1節 運動の表現	
4	第2節 重力下での運動～第3節 相対速度	
5	第2章 力 第1節 力のつり合い	
6	第2節 摩擦力～第3節 浮力	
7	第4節 圧力～第5節 ばねの弾性力	
8	第6節 滑車と力～第7節 力のモーメント	
9	第7章 波動 第1節 波の性質	
10	第2節 音～第3節 ドップラー効果	
11	第4節 光(電磁波)～第5節 レンズ	
12	第3章 運動方程式 第1節 運動の3法則	
13	第2節 万有引力～第3節 円運動と単振動	
14	第4章 エネルギー 第1節 仕事, 第3章 エネルギーの形態と変化	
15	第2節 力学的エネルギー	
16	第5章 運動量 第1節 運動量と運動量保存の法則	
17	第2章 はねかえり係数	
18	第6章 熱 第1節 熱量と比熱～第2節 熱力学の法則	
19	第9章 電気と磁気 第1節 クーロン力～第2節 電界と磁界	
20	第3節 荷電粒子の運動	
21	第4節 電界, 磁界の相互作用～第5節 電気一般	
22	第10章 原子 第1節 原子の構造～第4節 流動性と粒子性	
23	実戦力養成1 (実戦問題集, 過去問)	
24	実戦力養成2 (実戦問題集, 過去問)	
25	実戦力養成3 (実戦問題集, 過去問)	
26	実戦力養成4 (実戦問題集, 過去問)	
27	実戦力養成5 (実戦問題集, 過去問)	
28	実戦力養成6 (実戦問題集, 過去問)	
29	実戦力養成7 (実戦問題集, 過去問)	
30	実戦力養成8 (実戦問題集, 過去問)	
31	実戦力養成9 (実戦問題集, 過去問)	
32	実戦力養成10 (実戦問題集, 過去問)	